

丹波小
学校便り



丹波の流れ



発行日

令和3年7月28日

第4号

文責：渡邊

プールの授業では児童の大きな歓声が響いています。1学期も様々な活動がありましたがそれらの取り組みの中で少しずつ成長していく児童の姿がありました。



夏季学習会

7月15日（木）、16日（金）の両日夏季学習会が行われました。夏休みの課題についての説明の後、作文を書いたり、絵を描いたり、端末を使って調べ学習をしたりとそれぞれ自分の課題に取り組んでいました。食堂を会場として全校で取り組んだことにより普段とは違う先生に教わったり、お互いに学習している様子に刺激を受け集中した雰囲気の中、自主的に取り組んでいました。夏休みもこの調子で頑張っていきましょう。



サマーセレクト給食

7月9日（金）サマーセレクト給食が行われました。あらかじめ自分で選んだ（セレクト）メニューを食べる形式です。今回はバジルチキンと白身魚のサクサク揚げのどちらか、みつばパンとくるみパンのどちらかを選びました。「私はバジル」「僕は白身魚」など自分の選んだメニューについて話す姿が見られ、皆楽しそうに食べていました。また、13日から19日までは“オリンピック・パラリンピックを応援しよう”「給食 de オリパラ☆外国料理週間」が行われ、スウェーデン、ブラジル等、各国の料理を味わいました。

待ちに待ったプール開き

7月12日(月)プール開きが行われました。まず、安全に水泳の授業が行われるようお清めの儀式が行われ、児童代表の船木結愛さんが水の神様にお酒と塩を供えました。天候のため何度か延期されましたが、今学期最初のプールということで準備体操の後、積極的にプールに取り組んでいました。



防犯教室

7月19日(月)丹波山駐在所(小林さん)、小菅駐在所(山口さん)を講師にお招きして防犯教室を行いました。事件等に遭わないように気をつけるポイントとして「いかのおすし」を説明していただきました。講師のお二人に児童とともに実際の場面を想定し、実演していただき「ついていけない」「知らない人の車にのらない」「おおきな声を出す」「すぐにげる」「しらせる」ことを学びました。学校でも防犯意識の定着のため、継続して指導を行っていきます。地域の皆様におかれましても夏休み中や2学期の登下校の際に児童の安全確保のため、ご理解とご協力をお願い致します。



1学期の終業式が行われました

4月の始業式、入学式から73日間にわたる1学期が終了しました。児童総会や春季校外学習、マイタケ伏せ込み、大豆播種、ささら獅子舞練習等多くの活動がありました。

終業式では校長先生より1学期のみんなの活動を褒めて頂き、「夏休みは自分が興味・関心をもったことに取り組む自主学習のチャンス」という話がありました。また生活指導の竹川先生からは「健康に過ごすこと、宿題を計画的に進めること、交通安全に気をつけること」について話がありました。児童代表の話では、保坂蒼仁君、西川武蔵君、船木結愛さんの3人が1学期の振り返り、夏休み・2学期への抱負を発表しました。3人とも大きな声でとても立派に話していました。1学期はみんな本当によく頑張りました。夏休みも充実させ、みんなの2学期のさらなる活躍を期待しています。

